

オプトアウト文書 (作成日：2024年 7月 1日)

「働き方改革に関するアンケート調査(2024)」実施にともなう、「働き方改革提言アンケート(産婦人科 2020)」回答データの2次利用について

順天堂医院・産婦人科学講座では、2020年以降当院産婦人科学講座が行ってきた組織的な職場環境改善の成果を評価し、学会等での研究発表等を目的とした、「働き方改革に関するアンケート調査(2024)」を実施しています。これにともない、2020年に職場環境改善のための情報収集目的で実施した先行アンケート「働き方改革提言アンケート(産婦人科 2020)」の回答データを本研究で2次利用します。

本研究は「医師がよりよく働くためにどのような職場環境を整える必要があるか」を明らかにするためにを行います。医師が働きやすい環境を明らかにすることで、離職などによる医師不足を防ぎ、より安全な医療を提供することにつながります。

先行調査として実施した「働き方改革提言アンケート(産婦人科 2020)」について

- ・ 調査目的：職場環境改善のための情報収集目的で実施
- ・ 調査対象者：順天堂医院・産婦人科学講座の医師 20名
- ・ 調査期間：2020年1月～3月
- ・ 調査方法：匿名調査として実施(無記名質問紙調査)

「働き方改革に関するアンケート調査(2024)」について

- ・ 調査目的：2020年以降当院産婦人科学講座が行ってきた組織的な職場環境改善の成果を評価し、学会等での研究発表等を目的として実施。
- ・ 調査対象者：順天堂大学医学部産婦人科学講座に所属する医師(西暦2019年4月1日～西暦2024年3月31日に所属歴のあるもの。常勤・非常勤を問わない)を対象とします。また先行調査の回答データを比較対象とするために2次利用します。
- ・ 調査期間：研究実施許可日(2024年7月以降)～2025年3月31日
- ・ 調査方法：匿名調査として実施(無記名質問紙調査)

本研究は「働き方改革に関するアンケート調査(2024)」研究として「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認のもと実施します。アンケート調査は匿名で行われ、個人情報が増えることはありません。また、本調査に関する開示すべき利益相反はありません。過去のデータを参照するにあたり参加者に新たな費用負担が生じることはありません。

本調査で得られたデータは個人情報を含まない形で医学系学術集会や学術雑誌で発表する予定です。

この研究に関する窓口：

順天堂大学医学部附属順天堂医院

研究責任者 産婦人科 助教 落合阿沙子

住所 〒113 - 8421 東京都文京区本郷 2-1-1

TEL 03-3813-3111